農事組合法人 アグリサポート獅子目





スポットライト



域 たな交流 の場を生み出す 農業を守

農事組合法人アグリサポート獅子目は平成7年に発足し、平成24年には大隅初とな る集落営農の法人化を経て今年で27年目を迎えます。近年では作業効率化のため、ド ローンを使用した農薬散布や無人の田植え機の実演研修会を行い、ノウハウの共有を行 うことでさらなる技術向上に取り組んでいます。また、地域との関わりも大切にしており、 クリスマスイルミネーションの設置や正月の門松作りは25年以上続いている地元の伝統 行事。その他、田植えや収穫後の交流会などを通して、地域住民との交流も図っています。 今後は稲作に加えて、価格の高騰する小麦や大豆の作付けなど、新たな事業への展開も 計画中。これからも地域の農業を支え、獅子目を守り続けていきます。

> 農事組合法人 アグリサポート獅子目 代表 持増 喜久夫 さん

獅子目町出身。繁殖牛の飼育をし ながら、農事組合法人アグリサポート 獅子目で集落営農に携わる。40~ 80歳代までと幅広い年齢層のメンバー をまとめるリーダー。趣味は魚釣りと 365 日焼酎を飲むこと。





農業の効率化を目指し、令和3年11月には新 たに50・70歳代2人のメンバーが耕運機の免 許を取得。いくつになっても、新しいことにチャ レンジする気持ちを大切にしています。

Contents 目次



Hot News

きるのおしごと「㈱オキス」

持続可能でくらしやすいまちづくりを目指して

マイナンバーカードでマイナポイント第2弾

Information

放課後は 別の顔/タイム トラベル

ॐのかけ橋「豊重 正章 さん」

読者のひろば

カノヤノトリセツ

健康らいふ

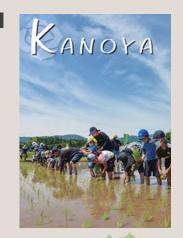
広告のひろば

プレゼント/ MOVIEでかのや/映画情報

今月の表紙

創立100年記念に米づくり

6月12日、創立100年を迎える西俣 小学校で、米づくり体験が行われまし た。児童に昔ながらの米づくりを体験し てもらおうと西俣盛り上げ隊壮青年部 が企画。参加した児童は、田植えの先生 みれになりながら田植えを楽しみまし た。収穫した餅米は、西俣地区の全戸 に記念紅白餅として配布する予定です。



令和4年5月1日現在(前月比)

・人口 / 99,695人 (+ 440)・世帯 / 46,216世帯 (+351)

・男性 / 47,842人 (+ 278)・面積 / 448.15km

•女性 / 51,853人 (+ 162)

鹿屋市広報













市政インフォメーション FM かのや(77.2MH z) 平日 8:05 ~ & 16:05 ~

